

対象病害	処理薬剤	処理方法	注意事項
種子消毒 (いもち病、 ばか苗病)	テクリード C フロアブル (100ml)	200 倍に希釈した液に 24 時間浸漬する。	種モミ1kgに対して 希釈した薬液量 1.7ℓの 割合で処理する。 ① 液温は 10℃以上(15℃前後が理想)とする。 ② 消毒後は水洗いせず、浸種する。浸種まで日にちが空く場合、陰干して風乾させる。 ③ 使用後の薬液は毒性が強いので河川に流したりせず、適切な処理をする。
苗床 (苗立枯病)	タチガレエース M 粉剤 (1 kg)	育苗の床土5ℓ当りに 6～8g混和する。	① 薬量が多いと生育に害が出るので適正量で使用する。 ② は種当日の混和を基本とする。事前使用では効果が落ちる場合がある。
苗箱施薬 (害虫、 いもち病)	ブーンパディート箱粒剤 (1 kg)	育苗箱1箱当り 50g	① いもち病が心配ない圃場はパディート箱粒剤に代えて使用する。 ② 移植当日に使用する場合は、植付け直前に散布する。 散布後長く放置すると薬害が発生するため、早めに植えつける。

月 日	散布時期	散布薬剤(10a当り)	代替農薬(10a当たり)	注 意 事 項
月 日	特別散布 代かき直後	農将軍フロアブル (500ml)	500mℓ ピラクロンフロアブル (500ml)	① 田植えが代かきから7日以上後となる場合に限り実施する。 ② 実施した場合、散布後7日間は落水しない。 ③ 代かき直後の水が濁っている時に散布する。
月 日	第1回 田植え 翌日	アピログロウMX1キロ粒剤 (1kg)	1kg 【省力】 プライオリティジャンボ (250g) カウントダウンフロアブル (500ml) 【省力】 キマリテジャンボ (300g) イネキングフロアブル (500ml)	① 除草剤散布後3日間は入水しない。 地面が露出してしまう場合は、露出する直前に入水する。 ② 代かきから第1回の除草剤までの日数が空くほど、雑草発生リスクはあがる。 ③ 藻の発生が心配される場合は農将軍フロアブルを散布する。 ④ 藻が全体の4割以上発生してしまった場合、モゲトン粒剤(3kg)を10a当たり2～3kg散布する。

ガス湧き対策(田植え10日後):田に入った時泡が発生する場合は、田植え10日後から7日間程干してガス抜きをする。
入水後は第2回の防除を実施する。

月 日	第2回 田植え後 20日頃	レプラス1キロ粒剤 (1kg)(田植え14日後～)	1kg 【省力】 レプラスジャンボ (400g)(田植え14日後～) ツイゲキ1キロ粒剤 (1kg)(田植え20日後～) ビクトリーZフロアブル (500ml)(田植え5日後～) アトトリ豆つぶ 250 (250g)(田植え14日後～)	① 雑草の発生に応じて実施する。 ② 雑草の初期発生を見逃さないために、田んぼを覗き込んで確認する。雑草が水面から出る前に早め実施する。 ③ ツイゲキ1キロ粒剤は、田植え 20 日後以降の使用となります。散布時期に注意してください。 ④ ツイゲキ1キロ粒剤に代えて、マメットSMジャンボ(1,000g(50g×20個))でもよい。	
月 日	特別散布 中干し期 (落水処理)	【粒タイプ】 バサグラン粒剤 (3kg)(収穫60日前まで) 【散布タイプ】 クリンチャーバス ME 液剤 (500ml)(収穫50日前まで)	3～4kg 水 100ℓに 1,000mℓ	グラスジンMナトリウム粒剤 (3kg)(収穫 60 日前まで) ワイドアタックSC (水 100ℓに 100ml) (収穫 30 日前まで)	① バサグランとグラスジンはヒエには効果がないため注意。 ② 雑草が発生している場合実施。 ③ 散布後4日間は水を入れない。 ④ 散布後2日間に降雨があると効果が落ちるので、天候に注意する。
月 日	特別散布 いもち病 出穂 20日前	コラトップジャンボP (500g(50g×10個))	小包装 10～13個 (500～650g)	ブラシン粉剤 DL (3kg)	① いもち病の穂への感染を抑える目的で実施。 ② 湛水状態で使用する。 ③ 感染を予防するためなので、遅れると効果が薄い。
月 日	特別散布 出穂 7日後	【カメムシ対策】 スタークル豆つぶ (250g)	250g	Mr. ジョーカー粉剤DL (3kg)	① 湛水状態で散布する。 ② 散布後3日間は、有効成分が薄まらないよう入水を控える。

裏面の農薬使用基準もご確認ください。また、農薬を使用する際はラベルをよく読み正しく使いましょう。

種子消毒・苗床・苗箱施薬

	農薬名	使用時期	使用量	使用回数	対象病害虫
種子消毒	テクリードCフロアブル	浸種前	200 倍に希釈した液に 24 時間浸漬する	1 回	いもち病、ばか苗病、苗立枯細菌病 ごま葉枯病、もみ枯細菌病、褐条病
苗床	タチガレエースM粉剤	播種前	育苗の床土5ℓ当りに 6~8g混和する	1 回	苗立枯病(ピシウム菌、フザリウム菌) ムレ苗防止
苗箱施薬	ブーンパディート箱粒剤	播種時(覆土前) ~移植当日	育苗箱1箱(土壌 5ℓ)当り 50g	1 回	いもち病、白葉枯病、ニカメイチュウ、イネツトムシ、イネドコロイムシ イネミスヅウムシ、ツマグロヨコバイ、ヒメビウナカ、フタオビコヤカ、イネハモグリハエ
	パディート箱粒剤	播種時(覆土前) ~移植当日	育苗箱1箱(土壌 5ℓ)当り 50g	1 回	ニカメイチュウ、イネツトムシ、イネハモグリハエ、イネドコロイムシ イネミスヅウムシ、ツマグロヨコバイ、ヒメビウナカ、フタオビコヤカ

除草剤

	農薬名 (使用時期)	10a当り使用量	使用方法	使用回数	適用雑草/病害虫
初期	農将軍フロアブル (植代後~移植 7 日前 又は移植直後~ルイ 1 葉期 ただし、移植後 30 日まで)	500 ml	原液湛水散布	1 回	水田一年生雑草、ホタルイ、ヘラオモダカ、 マツハイ、アオミドロ・藻類による表層はく離
	ピラクロンフロアブル (植代後~移植 7 日前 又は移植直後~ルイ 1.5 葉期 ただし、移植後 30 日まで)	500 ml	原液湛水散布	1 回	水田一年生雑草、ホタルイ、オモダカ、ウリカワ マツハイ、クログワイ、コウキヤガラ、ヒルムシロ ヘラオモダカ
初中期	アピログロウMX1キロ粒剤 (移植直後~ルイ 3 葉期 ただし、移植後 30 日まで)	1 kg	湛水散布 (田植え同時散布機で 移植時に散布可能)	1 回	一年生雑草、ホタルイ、オモダカ、ミスガヤツリ マツハイ、クログワイ、ヒルムシロ、ヘラオモダカ、ウリカワ アオミドロ・藻類による表層はく離、シズイ、セリ
	プライオリティジャンボ (移植直後~ルイ 3.5 葉期 ただし、移植後 30 日まで)	小包装(パック) 10 個 (250g)	湛水水田へ 小包装(パック)のまま 投げ込む	1 回	一年生雑草及び多年生雑草
	カウントダウンフロアブル (移植直後~ルイ 3.5 葉期 ただし、移植後 30 日まで)	500 ml	原液湛水散布	1 回	一年生雑草及び多年生雑草
	キマリテジャンボ (移植直後~ルイ 3 葉 ただし、移植後 30 日まで)	小包装(パック) 10 個 (250g)	湛水水田へ 小包装(パック)のまま 投げ込む	1 回	水田一年生雑草、マツハイ、オモダカ、シズイ ミスガヤツリ、ヘラオモダカ、ウリカワ、ヘラオモダカ クログワイ、ヒルムシロ、セリ
	イネキングフロアブル (移植直後~ルイ 2.5 葉期 ただし、移植後 30 日まで)	500 ml	原液湛水散布	1 回	一年生雑草、ホタルイ、オモダカ、ヘラオモダカ クログワイ、マツハイ、ミスガヤツリ、ヒルムシロ ウリカワ
	ビクトリーZフロアブル (移植後 5 日~ルイ 3 葉期 ただし、移植後 30 日まで)	500 ml	原液湛水散布	1 回	水田一年生雑草、ホタルイ、オモダカ、シズイ マツハイ、コウキヤガラ、ミスガヤツリ、クログワイ ウリカワ、アオミドロ・藻類による表層はく離 ヘラオモダカ、ヒルムシロ、セリ
中後期	ツイゲキ1キロ粒剤 (移植後 20 日(稲 5 葉期以降)~ルイ 4.0 葉期 ただし収穫 75 日前まで)	1 kg	湛水散布	1 回	一年生雑草及び多年生広葉雑草 アオミドロ・藻類による表層はく離
	レブラス1キロ粒剤 (移植後 14 日~ルイ 4 葉期ただし収穫 60 日前まで)	1 kg	湛水散布	1 回	水田一年生雑草、ホタルイ、オモダカ、マツハイ クログワイ、シズイ、ミスガヤツリ、コウキヤガラ、セリ ウリカワ、ヘラオモダカ、ヒルムシロ
	レブラスジャンボ (移植後 14 日~ルイ 4 葉期ただし収穫 60 日前まで)	小包装(パック) 10 個 (400g)	湛水水田へ 小包装(パック)のまま 投げ込む	1 回	水田一年生雑草、ホタルイ、オモダカ、マツハイ クログワイ、ミスガヤツリ、コウキヤガラ、セリ ウリカワ、ヘラオモダカ、ヒルムシロ
	アトトリ豆つぶ 250 (移植後 14 日~ルイ 4 葉期 ただし収穫 45 日前まで)	250g	湛水散布	1 回	ルイ、多年生広葉雑草
後期	バサグラン粒剤 (移植後 15~55 日 ただし収穫 60 日前まで)	3~4 kg	落水散布又は、 ごく浅く湛水して散布	1 回	水田一年生雑草(イネ科を除く) ホタルイ、オモダカ、クログワイ、ミスガヤツリ、シズイ ヘラオモダカ、ウリカワ、マツハイ、エゾノサヤヌカグサ
	グラスジンMナトリウム粒剤 (有効分けつ終末期~幼穂形成期 ただし、収穫 60 日前まで)	3~4 kg	落水散布	1 回	水田一年生雑草(イネ科を除く) ホタルイ、ヘラオモダカ、ミスガヤツリ、シズイ、セリ ヒルムシロ、ウリカワ、マツハイ、
	クリンチャーバスME液剤 (移植後 15 日~ルイ 5 葉期まで ただし、収穫 50 日前まで)	水 100ℓに 1,000 ml	落水散布又は、 ごく浅く湛水して散布	2 回 以内	一年生雑草、ホタルイ、オモダカ、シズイ、セリ クログワイ、ヘラオモダカ、コウキヤガラ、ウリカワ キシュウスズメヒエ
	ワイドアタックSC (移植後 20 日(稲 5 葉期以降)~ルイ 6 葉期まで ただし、収穫 30 日前まで)	水 100ℓに 100 ml	落水散布又は、 ごく浅く湛水して散布	2 回 以内	一年生雑草、多年生広葉雑草 ウリカワ、セリ
藻類	モゲトン粒剤 (ウキケサ類、藻類の発生始~発生盛期 ただし、収穫 45 日前まで)	2~3 kg	湛水散布	3 回 以内	藻類による表層はく離、ウキケサ類、ウリカワ 藻類(アオミドロ、アミドロ)、ヒルムシロ

殺虫・殺菌剤

	農薬名	10a当り使用量	使用時期	使用回数	対象病害虫
	コラトップジャンボP	小包装(パック) 10~13 個(500~650g)	穂いもちに対して 出穂 30~5 日前まで	2 回以内	いもち病
	ブラシン粉剤DL	3~4 kg	収穫 7 日前まで	2 回以内	いもち病、ごま葉枯病、変色米、穂枯病
	スタークル豆つぶ	250~500g	収穫 7 日前まで	3 回以内	カメムシ類、ウンカ類 ツマグロヨコバイ
	Mr. ジョーカー粉剤DL	3~4 kg	収穫 7 日前まで	2 回以内	カメムシ類、ウンカ類、イナゴ類、コブノメガ、フタオビコヤカ イネドコロイムシ、ツマグロヨコバイ、イネミスヅウムシ成虫